

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年4月11日
木曽地域振興局

提出区分	実績			
整理番号	5	課題区分	C	
実施機関	木曽地域振興局	担当課	所属 企画振興課 電話 0264-25-2212 E-mail kisochi-kikaku@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的(目指す姿)	木曽路の眺望景観基本方針に基づく取組の推進		
	現状と課題	木曽地域では、美しい木曽路の眺望景観を守り磨いていくため、市町村、国・県機関、景観形成団体等が地域全体で共有できる眺望景観整備の基本方針を定め、「木曽路の眺望景観整備基本方針 推進宣言」を平成29年8月31日に共同発表した。この推進宣言に基づく取組を、地域全体で共有し、さらに広げていく必要がある。		
	内容(変更後の内容)	'木曽路の眺望景観整備基本方針'に基づく取組状況を、整備に取り組む、市町村、国・県機関、景観形成団体等で情報共有するとともに、一般住民に周知することで、なお一層の意識醸成を図ることを目的に、シンポジウム等を開催する。また次年度以降の取組に活かす基礎資料を作成するため、現在の取組状況や実績、整備計画箇所を記録する。		
	事業期間	平成30年11月 ~ 平成31年3月		
	成果目標(成果指標)	シンポジウム等を開催し、「木曽路の眺望景観整備基本方針」に基づく取組の推進		
	事業費等			
事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
木曽路の眺望景観整備推進 シンポジウムの開催	シンポジウムの開催	157,052		
パンフレット作成	取組状況等周知パンフレットの作成	123,120		
取組状況や整備計画箇所の記録	取組状況や整備計画箇所の記録	58,428		
	合 計	338,600		
事業実績・成果	事業実績	事業の成果	評価	
	'木曽路の眺望景観整備基本方針'に基づく取組状況を、整備に取り組む、市町村、国・県機関、景観形成団体等で情報共有するとともに、一般住民に周知することで、なお一層の意識醸成を図ることを目的に、シンポジウム等を開催した。また取組状況や計画箇所を記録した。	シンポジウムには約70人の参加があり、整備に取り組む関係者間で情報共有を図るとともに、一般住民に周知することができた。またリーフレットを作成し取組状況を広く紹介することができた。次年度の整備につながる取組となつた。	<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下	
今後の方針性	引き続き、整備に取り組む、市町村、国・県機関、景観形成団体等で情報共有するとともに、地域住民を巻き込んだ取組となるよう進めていく。			